



こさがわちょう

第114号

平成25年 7月22日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-72-3410

FAX 0735-72-1858



サル追払い花火講習

平成25年6月定例会（6月13日～24日）

補正予算 2～3ページ

条例改正、人事案件 4ページ

一般質問に3議員 5～7ページ

請願、意見書、編集委員会より 8ページ

25年度補正予算・条例改正などを審議

6月定例会は、6月13日から24日までの12日間開催し、執行部より補正予算8件、条例関係2件、人事案件3件、専決処分5件、その他5件、計23件が提出され、議員からは意見書1件を提出し、いずれも原案のとおり可決しました。

今定例会は、補正予算を主として審議をおこないました。主な議案について要約して掲載しています。



旧明神診療所

問 明神診療所を改修して土足であがれる会議室と、倉庫にすることだが、

答 明神診療所及びその隣りの空地を買い上げて、

総務費

避難してきた人が自動車を置く場所をつくれな

高台をつくろうと言う案を何回も検討したが、土地の購入問題もあり難しい。

問

当初予算で、公用車の購入を計上せず補正予算で購入するのはなぜか。

答

当初予算に計上しようと検討していたが、もう少し様子を見て考えていた。

しかし修理費用がかさむようなので、元気臨時交付金で購入したい。

問

コンパクトビレッジ構想検討会は何をするのか。

答

小さな町づくりという事で検討委員10名と専門家、地域懇談会の計画、アンケート調査の実施、分析をおこない内閣府の

一般会計補正予算（第一号）

消防救急無線のデジタル化事業など

7億1661万円を可決

指導を仰ぎながら今後の取り組みを決めていきたい。

衛生費

問

風疹ワクチンの接種対象者は、19歳から51歳未満の女性及び妊婦の夫のことだが、それ以外の男性にも広げられないか。

県の要綱もそのように

なっており、県が主導的に各市町村と連携する形で進めている。今後充分検討しながら対応に努めていく。

消防費

問

消防救急無線のデジタル化によって、県下全体を網羅することが出来るのか。



洞尾の町有地



小型ポンプ積載車

問
古座中学校のトイレの改修工事には、便器も入っ

教育費

答
そのとおり、消防本部同士の連絡も取れるようになる。

答
ているのか。
この工事はタイル張の壁がはがれているため、ボード張に替える工事である。
便器は入っていないが、今後便器の洋式化についても考えていきたい。

一般会計補正予算（第1号）		歳出の主なもの
総務費		
一般管理費	公用車の購入	285万円
財産管理費	旧明神診療所改修工事	800万円
〃	洞尾町有地環境整備工事（舗装265m、芝生1,030㎡）	1,000万円
企画調査費	コンパクトビレッジ構想検討調査業務委託料	800万円
民生費		
障害者福祉費	難聴児補聴器購入費補助金	12万円
衛生費		
予防費	風疹ワクチン接種助成（150名分）	150万円
農林水産業費		
農地費	小規模土地改良工事（月野瀬）	500万円
観光費	観光公衆トイレ改修工事 （鶴川、一枚岩、佐田さくら、おおじゃの森）	451万円
土木費		
道路改良費	下宇津木線路線測量委託料	170万円
〃	岩井谷1号線立木補償費、温泉ポンプ制御盤移設費	125万円
消防費		
常備消防費	消防救急無線デジタル化負担金	4,341万円
〃	小型ポンプ普通積載車（池野山、小川）	1,200万円
災害対策費	印刷製本費（水害記録誌の各戸配布による増刷）	100万円
〃	用地購入費（直見地区の避難施設整備に係る用地）	180万円
教育費		
学校管理費	平井のスクールバス購入費	388万円
〃	古座中学校トイレの壁改修工事費	276万円
体育施設管理費	スポーツトラクター用バキューム購入費	126万円

古座川町ふるさとづくり基金の運用状況

事業の種類	平成24年度寄附金(円)	平成20年度からの合計額(円)
古座川の環境保全に関する事業	1,000,000	1,118,000
森林整備及び水源かん養に関する事業	20,000	94,000
社会福祉に関する事業	50,000	324,000
教育・文化に関する事業	0	212,000
集落の維持活性化に関する事業	0	112,000
事業指定なし	410,000	6,458,000
合計	1,480,000	8,318,000
運用益	2,057	6,321
基金取り崩し	0	0
基金合計	1,482,057	8,324,321

条例制定

古座川町職員の 給与等の特例に 関する条例

国家公務員の給与減額支給及び地方交付税等の削減に対応するため、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの期間、町長、教育長と一般職の職員(医師を除く)の給料を1・55%減額するもの。

問 ラスパイレス指数は、どうなっているのか。

答 平成24年4月1日現在で、国を100とした場合、古座川町は101・5となっている。

問 交付税の減額も伴っているとの事だが、いくら減額されるか。

答 1100万ぐらいの減額を予想している。



条例改正

古座川町税条例

地方税法の改正により町条例の改正が必要となった。

内容は、寄付金の税額控除、公益法人等に係る法人町民税、住宅借入金等特別税額控除など。

古座川町 国民健康保険税条例

地方税法の改正に伴うもので、被保険者均等割額または、世帯別平等割額の減額について減額の対象を判定する基準額等



人事案件

固定資産評価審査 委員の選任に同意

任期満了に伴い、日下度秀氏を選任することに同意した。
日下度秀氏は、3期目
昭和18年生
住所は高池
任期3年

坂本米男氏は、2期目
昭和21年生
住所は三尾川
任期4年

教育委員の 任命に同意

任期満了に伴い、松尾



教子氏、坂本米男氏を任命することに同意した。

松尾教子氏は、2期目
昭和24年生
住所は下露
任期4年

目から8年目までの間にある世帯(特定継続世帯)に対して、世帯別平等割を4分の1軽減する新たな措置を追加するもの。



子育て環境

和歌山一を目指せ

大屋 一成

厚生労働省が公表した

2040年の県人口は、現在から3割減少すると示されている。その人口減少の対策という事もあると思うが、仁坂知事は子育て日本一を目指している。

古座川町も子育て環境和歌山一を目指し、

○ 子供の健康については現在の中学生までの子ども医療費無料を高

○ 希望する明神や三尾川の学童も高池の学童保育所まで、スクールバス等で送り、利用できるようにする。

○ 第3子以降の保育料を無条件の無料にする。

○ 若者や子育て世帯のみが入居できる住宅を建てる。
など、町独自の取り組みをして、若者や子育て世帯が定住先として古座川町を希望するような町にするべきではないか。

町長

子ども医療費の対策を高校生までの拡大については、子ども医療費のもと

である和歌山県乳幼児医療費補助制度の対象は小学校就学前までである。

昨年8月に導入した町独自の子ども医療費の無料化も、まずは義務教育児童の中学生までを対象

にしており、当面は現行制度の継続でと考えている。

学童保育所については、保育所での保育時間が平日は下校時から午後6時までということ、運行時間、経費などの問題があり、現状での送迎は難しいと考えている。

第3子以降の保育料の



学童保育所きらり (高池)

無条件の無料については、現行制度で18歳未満の子どもが3名以上いる世帯については、3歳未満児に限るが第3子目からの保育料は無料となつてい

る。条件に当てはまらない第3子世帯については、国の幼児教育無償化の検討会議等の動向を注視していきたいと考えている。若者や子育て世帯の住宅確保については、川口

地区に建設する住宅はファミリータイプ8戸、少数タイプ10戸の予定で、子育て世代の家族や若者の入居を強く望んでいるところである。

町有林の維持管理はできているのか

古座川の清流や自然環境が守れるよう購入した松根、小森川の山林は、本来の森としての機能を考えると適切な維持管理が必要ではないか。

以前、七川の方から杉谷の町有林は何も手を入れていない様な状況だが、これで良いのかと相談があった。

植林されている町有林についても枝打ちや間伐等をおこない、その町有林が他地域のモデルとなるよう維持管理すべきである。

現在の維持管理状況を聞きたい。

町長

町有林は49林分、997・07ヘクタールあり、そのうち天然林は592・

74ヘクタール、杉・檜の人工林は404・33ヘクタール、うち町管理の人工林は301・47ヘクタールである。

町有林は地域森林計画の施業基準に基づいて保育や間伐をおこなっており、杉・檜の人工林291ヘクタール、率にして96・5%が撫育や間伐など手入れが終わった林分となっている。

したがって、平成17年度以降施業は行っていない。残りの10・47ヘクタール、3・47%については現在撫育の必要はないという事である。

今年度、南紀森林組合が町有林29・12ヘクタールの間伐を実施していく事としている。



松根の町有林については官行造林地であり、施業の権利は国にあるため、適正な森林管理をおこなうよう申し入れている。(この文章は本人がまとめたものです)

南紀熊野ジオパーク構想の

町民への啓発を

坂本 卓巳

日本には世界ジオパークに5地域が認定されている。知事が会長を務める南紀熊野ジオパーク推進協議会が平成25年2月6日に

主体となって取り組んでいくのか。

町長

南紀熊野ジオパークの推進協議会についての取り組みは、古座川町、教育委員会、古座川町商工会、古座川町観光協会が協議会の構成員になっており、この4者がそれぞれの立場で対等な状態がかかわっていく。

質問

古座川町にはジオサイトとして古座川弧状岩脈の虫喰岩、ぼたん岩、一枚岩、滝の押などがあり、ジオツアーの開催等ほどのように進めているのか。

また、ジオツアー開催

にあたり、ジオガイドの養成はどのように進めるのか。

町長

ジオパークの講演会やジオガイドの養成は、協議会がおこなうジオパ

ク講演会、ジオパーク普及啓発事業やジオガイド養成事業などのジオパーク活用事業に参加、協力することによって、町民のジオパークに関する知識の高揚と指導者の養成を図っていく。

質問

南紀熊野ジオパーク推進協議会では「地質及び地形と、それに由来する自然環境、文化資源を調査、研究、保全し広くその存在について普及啓発するとともに、これらを教育的活用及び観光資源のため環境整備をおこなうなど地域の活性化に寄与することを目的とする」とあるが、古座川町としてどのような考え方で推進していくのか。

町長

南紀熊野ジオパーク推進協議会の目的に沿った考えで推進する。

質問

ジオパーク推進協議会への負担金は44万円の予算を組んでいるが、町内で実施するジオツアー等の活動に対し、予算はどのようにしているのか。

町長

協議会が町内で事業を実施する場合、その経費は協議会が負担することとなっているが、民間団体が町内でジオパーク推進事業に取り組む場合はそれぞれ事業主体の負担となる。

町長

協議会が町内で事業を実施する場合、その経費は協議会が負担することとなっているが、民間団体が町内でジオパーク推進事業に取り組む場合はそれぞれ事業主体の負担となる。

質問

ジオガイドの人材の育成が一番大事だと思う。町民の方がジオパークということ自体がほとんど分からないと思うので「南紀熊野ジオパークってなに？」という研修会を開催してはどうか。

町長

「ジオパークってなに？」という研修会の開催については必要だと思うので、時期等も考え、教育委員会等とも協議、検討して実施したい。

質問

（この文章は本人がまとめたものです）



古座川弧状岩脈の虫喰岩（池野山）



古座川弧状岩脈の一枚岩（相瀬）

国内には日本ジオパークに15地域が認定され、日本ジオパークを目指す地域が11地域ある。白浜町から紀南の8市町村が会員となり、仁坂

第1回設立総会を開催し、平成26年秋に日本ジオパーク認定、さらに平成28年秋に世界ジオパークの認定を目指して進めている。古座川町では、どこが

ジオパークの講演会やジオガイドの養成は、協議会がおこなうジオパ

ジオパーク推進協議会への負担金は44万円の予算を組んでいるが、町内で実施するジオツアー等の活動に対し、予算はどのようにしているのか。

協議会が町内で事業を実施する場合、その経費は協議会が負担することとなっているが、民間団体が町内でジオパーク推進事業に取り組む場合はそれぞれ事業主体の負担となる。

「ジオパークってなに？」という研修会の開催については必要だと思うので、時期等も考え、教育委員会等とも協議、検討して実施したい。

請願・意見書

年金2・5%削減中止を求める請願は委員長報告後、全員異議無く採択し、意見書を6月27日付で、国の関係機関に送付しました。

年金2・5%の削減中止を求める意見書

国会は、昨年、2・5%年金削減法を含む国民生活に直結する重要法案を成立させました。

年金2・5%削減の実施は、とりわけ生活保護費よりも低いといわれる国民年金受給者にとって、深刻な生活苦においやられることが予想されます。

年金は高齢者住民に直接給付される収入で、特に大都市部を離れた地域では、その削減は地域経済に大きな影響を及ぼすとともに、消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にし、国の経済にも負の影響を与えることが懸念されます。

さらに、今準備されて

いるデフレ下のマクロ経済スライド実施など、限らない年金削減の流れに道を開くものになり、若者を中心に年金離れが一層進み、年金制度への信頼はさらに低下することも懸念されます。このような事態を踏まえて、高齢者の生活と地域経済を守るためにも、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

請願事項 「年金2・5%削減」を中止すること。

【提出先】 内閣総理大臣 厚生労働大臣

議会日誌

《3月》

25日 議会だより編集委員会

16日 産業建設常任委員会

30日 和歌山県民文化会館リニールアルオーブン記念式典(和歌山市)

24日 東牟婁郡議長会総会(那智勝浦町)

《4月》

4日 議会だより編集委員会

7・8日 国会議員への要望(東京都)

8日 議会だより編集委員会

13日 山村振興通常総会(和歌山市)

10日 内外情勢の調査会

和歌山支部4月懇談会(和歌山市)

15日 議会だより編集委員会

17日 近畿自動車道紀勢線(すさみ、那智勝浦間)建設促進協議会決算監査

20日 串本町古座川町衛生施設事務組合臨時会(串本町)

21日 和歌山県町村議会議長会定期総会(和歌山市)

23日 新宮広域圏事務組合議会臨時会(新宮市)

28日 第38回町村議会議長、副議長研修会(東京都)

29日 議会運営委員会

11・12日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進要望活動(東京都)

13日 第2回定例会

17日 産業建設常任委員会

18日 総務常任委員会



産業建設常任委員会町内道路視察(4月16日)

《6月》

4日 議会運営委員会

11・12日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進要望活動(東京都)

13日 第2回定例会

17日 産業建設常任委員会

18日 総務常任委員会

21日 和歌山県町村議会議長会定期総会(和歌山市)

23日 新宮広域圏事務組合議会臨時会(新宮市)

28日 第38回町村議会議長、副議長研修会(東京都)

29日 議会運営委員会

11・12日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進要望活動(東京都)

13日 第2回定例会

17日 産業建設常任委員会

18日 総務常任委員会

編集委員会より

この議会だよりが皆さんの手元に届くころには、参議院選挙の結果が出ていることと思います。選挙の結果がどうであれ、安倍内閣の経済政策「アベノミクス」うまくいくのか心配です。6月議会で、地方公務員の給料が引き下げられ、年金も10月から引き下げが始まります。来年には消費税の、5%から8%への引き上げも予定されています。本来、経済というのはつくったものが売れるから生産が拡大し、給料が上がります。それにつられて物価も上がっていくというの筋道ですが、「アベノミクス」では先に物価を引き上げるといいます。結局、大部分の国民にとっては物価が上がっただけ、ということにならないければいいのですが。この思いから「年金引き下げの中止を求める」請願を採択し、政府に意見書を送りました。

生活弱者の声届けと願うばかりです。

(日下博規)